

職場紹介

北九州県土整備事務所 永野一秀

福岡県に入庁し2年半が経過しました。短い期間ですがその中で過ごした職場について紹介させて頂きたいと思います。

私が最初に配属された勤務地は北九州県土整備事務所宗像支所でした。主に土木職が配属される係は工務課一つです。管内としては、宗像市・福津市の2つの市からなっています。維持管理が中心の業務ですが大島、地島の離島もあり道路、河川、港湾急傾斜など幅広い範囲を担当しております。私は、1年目に草刈り業務、道路舗装業務、河川浚渫業務、カラー舗装業務、防護柵設置業務、区画線設置業務を担当させて頂きました。中でも、印象に残っているものは岡垣玄海線舗装工事です。岡垣玄海線舗装工事は私が初めて発注した舗装工事です。主な工事内容は舗装の打ち替えでした。現場管理から検査員検査まで初めてのことばかりでしたが、舗装が完了すると達成感を非常に感じました。

そして、今年度から北九州県土整備事務所に移動しました。管内としては、宗像市、福津市の2市に加え北九州市、中間市、芦屋町、水巻町、遠賀町、岡垣町となっています。管内も広いですが係としても土木職は8係1班と宗像支所と比べる土木職の方も非常に多いと感じました。私は企画班に配属されたのですが、宗像支所では工務課のみでしたのでどのような仕事を担当するか全くわかりませんでした。7ヶ月経過してわかった北九県土企画班の仕事としては、新規事業の立ち上げ、調査物、残土及び草の処分単価決定、風水害協定、各要望の窓口です。工事とは違った業務で慣れない点も多いのですが企画班でしか体験出来ない業務もあるので充実しています。

以上、私の短い期間で経験した仕事内容を書かせて頂きました。どこの係に配属されたとしても初心を忘れずに業務に取り組みたいと思います。

最後に私ごとですが、昨年交通事故で入院していた際に多くのご迷惑をお掛けしました。大変申し分ありません。お見舞いや励ましのお言葉、そして仕事に復帰させて頂けたことに心より感謝申し上げます。